



平成29年 3月9日(木)

# 高山村立 高山小学校だより No.6

〒382-0831 上高井郡高山村大字高井3455



## 1月、豪雪により始業時刻が遅れる

1月17日は、豪雪のため村内外の交通網が大きく乱れ、学校職員も通勤道路の大渋滞に巻き込まれ、なかなか学校にたどり着くことができませんでした。通学路の安全確保もままならない状況に追い込まれましたので、18日まで学校の始業時刻を10:00として緊急に対応しました。保護者の皆様には連絡の遅れなどにより大変ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。今後は村教委とも連携し、いざというときに情報無線も活用して迅速な連絡体制が取れるようにしていきますのでご承知置き下さい。地球温暖化の影響を受けて近年は雪が少ない状況で、スキー場関係者を悩ませてきましたが、これだけの大雪が降ると、もううんざり、除雪でへとへと、との声も聞かれました。子ども達は雪遊びができるということで大喜びでしたが。



## 信州ESDコンソーシアム設立総会・成果発表会参加



ESD ( Education for Sustainable Development ) とは、「持続可能な発展のための教育」と訳されております。簡単に言うと、美しい自然や豊かな文化・風土を守り育てていけるような価値観や行動力を身につけ、みんなが繋がり合える、いつまでも持続可能な地域社会を創造する担い手を育む教育です。国連によって採択された、国際的な教育運動のうねりです。ユネスコスクールは ESD の活動拠点と位置づけられておりますから、本校は ESD を積極的に推進する学校としての役割を担っております。ユネスコスクールは、国内では 1000 校近くに増えて参りましたが、長野県内ではまだまだ少ないのが現状です。今後どんどん増えていくことでしょう。

この度、県内の ESD を推進する団体やユネスコスクールがコンソーシアム（共通の目標に向かって協力する連合体）を結成し、互いに交流し励まし合って ESD を推進する事ができるようになりました。2月18日(土)、その歴史的な設立総会が信州大学教育学部で行われましたので参加してきました。午後からの成果発表会では、6年生有志が本校の今までのふるさと学習をはじめとする取り組みや高山村の魅力について、また城山の紹介や雷滝の民話の台詞を英語にして紙芝居上演するなどの発表をしてくれました。工夫のあるすてきな発表に、会場から大きな拍手がわき起こりました。発表してくれた皆さん、ありがとうございました。学習してきたことを整理し、分かりやすく相手に伝える力、発表力は、本校が大事にしている発信する力、コミュニケーション能力の一部です。他校と交流する貴重な機会が得られ、6年生の成長を感じることができました。 私たちは、信州 ESD コンソーシアムの一員として、今後も ESD の推進に努めて参ります。



## 今年も楽しかったスキー教室

1月20日、27日に山田牧場でスキー教室が行われました。両日とも晴天に恵まれました。今年は雪の量も多く、たっぷりスキーを楽しむことができました。高山小学校は1年生からスキー教室に参加するところがすごいです。スキー靴を履くのもひと苦労なんですが、2年生になると、もう大人の手を借りる子も減ってきて、成長を感じます。インストラクターの皆さんに、丁寧に熱心に教えていただき、子ども達はどんどん上達していきました。初めてスキーを履いたという



子ども、何とかリフトに乗って、楽しそうに滑り降りていました。昼休みのカレーはどの学年もおかわり続出でした。スキー場で食べるカレーってどうしてこんなにおいしいんですかね。

6年生になるとどんどんゲレンデを飛ばす子がいっぱいいて、さすが高山の子だなあと感心しました。このスキー教室は、村教育委員会の支援をいただいて実施しております。来年から、2学年ずつ3隊に分けて実施する方向で検討しています。



## 6年生 薬物乱用防止教育・租税教室行われる

1月26日に多目的室にて薬物乱用防止教育が行われました。講師は学校薬剤師の千葉先生にお願いしました。たばこや薬物の恐ろしい害について先生の経験から詳しく教えていただきました。覚醒剤や麻薬は決して手を出してはいけないこと、所持しているだけでも犯罪になってしまうほど人間をだめにする恐ろしい毒薬であることが分かりました。6年生が卒業した後の人生で、もしかしたら薬物の誘惑があるかもしれません。誘われてもきっぱり断り、薬物と関わることのない人生を送れるように願います。



2月23日は、長野地方事務所から講師の先生方をお迎えして6年生各教室にて租税教室が行われました。「税金なんて無ければ良いのに、と思っていたら、税金のない世界はとんでもなく不便な世界だった。」というアニメを見て、税金って大切なものだったんだと理解できましたね。講師の先生方からも、税金にはいろいろな種類があり、それぞれ、村・県・国へと、納める場所が違っていていることなど丁寧に教えていただきました。将来、正々堂々と納税者としての道を歩むことができますように。

## 待ってるよ【来入児1日入学】

2月10日、1年生が来入児の手をつないで校舎内を案内してくれました。ちょっぴりはにかみながらも、「お兄さんお姉さんだから、しっかり。」って、いつもとはちょっと違う顔つきで、1年生は頑張りました。来入児は大喜びで校舎内を歩き回ったり、1年生の教室で遊んでもらったりしながら交流することができました。1年前は逆の立場だった1年生が、もうこんなに成長していたんだなあ、嬉しくなりました。年長さん達は、この1年間、音楽会・運動会・授業参観や給食体験など、何度も小学校に足をはこんで、児童たちと様々な交流を重ねてきました。そうやって入学に向けて心の準備をしてきてくれたのです。13日には入学式リハーサルと5年生との交流会があります。小学校入学まであと半月です。



## 児童会役員選挙で5年生の成長が・・・



いよいよ児童会が5年生のリーダーたちに引き継がれる季節となりました。2月上旬、新しい児童会長を選ぶ選挙が行われました。毎朝玄関ホールに「あなたの1票を〇〇君に、よろしくお願いします。」の元気な声が響きました。5年生候補者達の凛々しい姿がまぶしい朝でした。それ以上に微笑ましかったのは、5年生の級友たちが応援に駆けつけ、皆で一緒に声をからしてくれている姿でした。『クラスで候補者を選んだからには決して人任せにしないで皆で協力してやっていくぞ!』という意気込みや、クラスの暖かさを感じました。学校中で一番人数

が少ない学年ですが、学級学年のまともは素晴らしいですね。5年生が頼もしく見えました。

その後候補者たちの教室訪問を経て、2月9日(木)には立会演説会が行われました。3年生以上の児童が体育館に集まり、候補者や推薦責任者の主張に耳を傾け、直後に投票が行われました。それぞれ、本当に立派な演説で、どちらが児童会長になっても大丈夫だなと安心しました。成長した5年生、いよいよ児童会を引っ張る番ですね。

自分たちの代表を自分たちの投票で選ぶ児童会選挙は、大人になったときの選挙制度を模擬的に体験する機会でもあります。投票箱は村の選挙管理委員会にお願いし、本物をお借りして実施しました。

### 【連絡】

### 副学籍制度について

特別支援学校に在籍する障害を持つ児童生徒が、自宅近くの小中学校に「副学籍」を置けるようにする制度が長野県内の市町村に広がりつつあります。「地域の仲間と共に学び、交流したい」という本人や家族の希望に応える一方、障害のない子どもたちにとっても、豊かな人間性の育成につながる取り組みだと評価されています。高山小学校でも、村内に居住していて、特別支援学校に通学する児童に、高山小学校にも学籍を持ってもらい、高山小学校を自分の学校としていつでも気軽に来校できるようにいたしました。同じ村で育つ子どもたち同士が、障害のあるなしに関わらず繋がりがあ、生涯に渡って支え合える関係を築くことができましたら嬉しいです。

今年度は1年生に1名、6年生に1名の児童が副学籍で本校の児童であります。来入児にも1名副学籍で入学予定となっております。保護者の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

## 児童総会、6年生ご苦労様でした。



2月20日(月)、第2回児童総会が行われました。6年生の児童会リーダーにとっては、1年間の総まとめの総会です。高山小学校の児童総会は、本当にたくさんの質問意見が飛び出していきます。発言者はマイクの前に学年ごとに並んで座るのですが、座る場所が足りないくらいに並びます。時間の制約もあり、発言できる人の方が少ないほどです。発言したくてもできなかった人に「ありがとう、せっかく並んでくれたのにごめんね。」という気持ちになりました。委員長さん達は、どんな質問が来てもいいように準備しておいてくれたようですが、実際には想

定外の質問意見も出てきます。それでも、1年間しっかり取り組んできた自信にあふれた6年生です。ひとつひとつの質問意見に丁寧に答えてくれました。さすがでしたね。

総会の最後に、代々の児童会リーダーに引き継がれてきた伝統のファイルが、新委員長さんに手渡されました。伝統の重みをしっかり受け止め、頑張ってもらいたい。苦しいことや面倒なこともたくさんあると思います。でも、1年後のこの日に、きっと充実感でいっぱいになれると思います。6年生がそうだったように。



## 合唱団、ミニコンサートで歌い納め演奏



2月28日(火)、放課後の多目的室は熱気に包まれておりました。大勢の児童や保護者が合唱団のミニコンサートを聴こうと集まったのです。練習成果がよく出ており、澄んだ歌声に会場中がうっとりしました。6年生はこれで最後の演奏となりました。ご苦労様でした。今年度も、コンクールだけでなく村の60周年記念式典で自衛隊のブラスバンドと共演するなど、様々なイベントに参加して力をつけてきた合唱団です。歌は人の心を揺さぶり震わせる力があります。合唱団の歌声にもそんな力強さを感じました。合唱団の皆さん、すてきな歌声をありがとうございました。

## まもなく6年生が卒業の日を迎えます。

1日1日を大切に積み重ねてきた6年生。立派に巣立っていってくれることでしょう。卒業生の未来に幸多からんことを願わずにはいられません。3月は別れの月。ちょっぴり寂しいですね。

3学期もあと1週間ほどで終わります。本当にあっという間に時間が過ぎていきました。春休みは気持ちが緩みやすく、事故やけがが起きやすい傾向があります。全員元気で過ごせるよう願っております。休み中に事故やインフルエンザや感染性の病気になった場合は、すぐに学校にお知らせ下さい。連絡がない事が一番ですが。平成28年度は大変お世話になりました。29年度は4月6日の入学式・始業式から始まります。来年もかけがえのないすてきな1年になりますように。